

平成 29 年度さくら写真コンクール入賞作品選評

「総 評」

今年の応募作品は、

「静岡県内の桜部門」	437 点	(前年度 459 点)
「富士山と桜部門」	152 点	(前年度 148 点)
合 計	589 点	(前年度 607 点)

今年度の静岡県内の桜の開花は例年より遅れ気味で撮影予定も立て難い状況ではなかったのではないのでしょうか、しかし天候にも恵まれた日が続き撮影条件も良かったものと思います。

応募作品の内容は全体的にレベルは高く、作者の撮影に対する熱意が伝わってくる素晴らしい作品が多く見受けられました。

しかし、一方では自家プリントの発色が悪いため、良い被写体に恵まれていても良い作品になっていないものも見受けられました。

最優秀賞になった作品は、「富士山と桜部門」から応募の作品で、オリジナルな表現に挑戦したものでありとても新鮮な作品になっています。

毎回申し上げていることですが、写真は現実の風景や風物、人物などを借りて自分の感情や感動を表現するもので、目の前の物をただ写しただけではなかなか他人を感動させる作品はできにくいと思います。

今回は撮影の前段階のロケハンから構想、実際の撮影に至るまでの準備など時間と労力を惜しまないで制作した作品が多く見られ、力のある素晴らしい作品が上位に入賞しています。

今後も独自の新しい表現に挑戦した作品の応募を期待したいと思います。

	最優秀賞	
	部門	部門共通
	作品名	幻想夜桜
	撮影地	富士宮市田貫湖
	撮影者	筒井 章 (伊東市)
<p><選評></p> <p>この作品は朝焼けの時間帯とカメラポジション、桜の花の満開の時期など条件を整えた状況でしっかりと捉えた作品で、桜の花のライティングや露出の的確さなど技術的にも完璧に撮影されています。</p> <p>このような作品は、行き当たりばったりでは決して撮影できるものではなく、事前のロケハンと作品作りの構想など作者の力量の大きさを感じさせてくれます。</p> <p>桜と富士山、朝焼けの色などまさに日本の美しさの象徴をとらえており見る者に感動を与えてくれる素晴らしい作品です。</p>		

「静岡県内の桜」部門



特選

作品名	浅間の杜
撮影地	静岡浅間神社
撮影者	稲葉 康雄 (静岡市葵区)

<選評>

静岡市の浅間神社での祭礼の場面でしょうか、桜の花と色鮮やかな社殿をバックに白装束の神主が並んで石段を下りてくる状況は荘厳な感じが良く出ています。欲を言えば左上の白い空のスペースは出来るだけ少なくすれば画面が引き締まると思います。



準特選

作品名	不夜城に咲く桜
撮影地	富士市滝川
撮影者	宮崎 泰一 (富士市)

<選評>

大工場のプラントの脇に咲く桜を捉えています。

夜間でも明るく照らされている機械群は操業しているのかどうかは写真からは分かりませんが、前面の水面の映り込みから静けさが感じられます。

通常の桜の風景からはかけ離れていますが、夜の工場の桜を写すために事前の調査検討が成功した結果だと思えます。



準特選

作品名 春風

撮影地 島田市牛代地区

撮影者 後藤 正徳
(掛川市)

<選評>

桜の古木の一部で構成しています。

作者は桜の花の美しさだけでは物足りないと考えたのでしょうか、風に揺られる花をスローシャッターでブラして春の風をも取り込んで表現しています。

バックの山のブルーの色調に花のピンクが調和して上品な絵になっています。

「富士山と桜」部門



特 選

作品名	星空に咲く
撮影地	富士宮市
撮影者	遠藤 蔵成 (静岡市駿河区)

<選評>

星空に浮かぶ富士山、その前の水田の畔に咲く一本の桜。

幻想的な風景を作り出しています。

この作品も事前の構想とロケハン、撮影テクニックが成功した作品です。

桜の照明方法など撮影のテクニックを聞いてみたいと思いました。



準特選

作品名	静かな朝
撮影地	沼津市井田
撮影者	高橋 浩 (伊豆の国市)

<選評>

池のほとりに並んで咲く桜、駿河湾を挟んでそびえる富士山。

まさに最高の風景です。

春の富士は快晴に恵まれてくっきりと見えるチャンスは極少ないのですが、この作品はチャンスを見事にとらえています。

海上の一艘の船も効いていて作者の力量を感じます。

	準特選	
	作品名	峠の桜
	撮影地	静岡市清水区薩埵峠
	撮影者	水谷 潔 (静岡市葵区)
<p><選評> 色の濃い花は早咲きの桜でしょうか、薩埵峠からの富士山です。 最高の天候に恵まれ満開の桜と富士山、これ以上の風景はまたとないチャンスでした。右端の桜が少し重いですが道路も入れたいので止むを得ないと思います。</p>		

	特別賞（道路利用者会議会長賞）	
	作品名	春の高速道路を往く
	撮影地	浜松市西区舘山寺
	撮影者	中沢 力男 (浜松市北区)
<p><選評> 道路利用者会議会長賞です。 東名高速道路浜名湖舘山寺付近の風景です。 桜と道路の画面構成、湖上の遊覧船の位置などの確に捉えています。空の空間を少なくすると桜と道路が強調されてくると思います。</p>		

入 選（静岡県内の桜部門）



作品名	煌めきの杜
撮影地	三島市
撮影者	濱田 猛

作品名	花時雨
撮影地	島田市川根町
撮影者	山下 克子



作品名	桜橋の出来事
撮影地	富士宮 大石寺
撮影者	上野 祐司

作品名	ライトアップ
撮影地	藤枝市
撮影者	杉山 国和



作品名	夜桜と河津桜の彩り
撮影地	河津
撮影者	深沢 真

入 選 (富士山と桜部門)



作品名	春の海
撮影地	沼津市
撮影者	露木 義光



作品名	潤井川の春
撮影地	富士市潤井川滝戸橋付近
撮影者	岡庭 加奈

入 選 (富士山と桜部門)



作品名	海辺の春
撮影地	沼津市井田
撮影者	佐藤 美栄子

作品名	桜花と共演
撮影地	富士宮市 大石寺
撮影者	加藤 昇



作品名	月夜のオアシス
撮影地	沼津市井田
撮影者	鈴木 常雄

コンクールの審査は、四つ切写真での審査を行っております。
本書に掲載している写真は、応募作品のデータですので、応募作品
とは、色調等の相違がありますので、ご了承ください。